

令和 6 年11月10日実施
谷田部南小学校の今後の方針に関する説明会 資料抜粋

つくば市では、令和 8 年度から谷田部南小学校と栗原小学校の 2 校で
小規模特認校を導入する予定

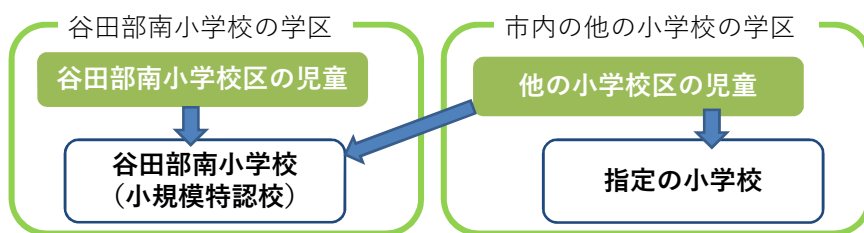


小規模特認校制度の導入

- 従来の通学区域は残したままで、特定の小規模の学校において、通学区域に関係なく、市内のどこからでも就学を認める制度



- 谷田部南小学校で実施する特色ある教育活動へ関心のある方について、令和 8 年度以降、学区外からも広く児童を受け入れていく



小規模特認校導入スケジュール案

令和8年度から、谷田部南小学校と栗原小学校の2校で小規模特認校を導入する予定です。

年度	実施事項
令和6年度	小規模特認校実施に係る制度設計 (カリキュラム・就学手続き方法等の検討)
令和7年度	4～5月 市内各学校・保護者への周知・説明 7月～ 広報誌・HPなどでの周知 市内保育園・幼稚園への周知 11月末～ 令和8年度就学手続き開始
令和8年度	4月 小規模特認校制度の開始

県内の小規模特認校の例

県内でも、水戸市、牛久市、阿見町などで小規模特認校制度が導入されており、一定数の児童が学区外から就学しています。

- 水戸市立上大野小学校
全校児童 77人 うち学区外から23人就学
- 牛久市立おくの義務教育学校
全校児童生徒 290人 うち学区外から95人就学
(前期課程は187人 うち学区外から70人)
- 阿見町市君原小学校
全校児童 65人 うち学区外から19人就学